

2021年度 事故防止取組と実施方法及び対策費用年間計画(下半期)

別表1-2

2021年度 安全目標	・車内事故、人身事故、健康起因による事故ゼロ継続 ・軽微な物損事故件数10%削減 ・事故支払損害額50%削減	安全のため講じようとする措置
	①全車IP無線機新機種入替 導入計画 ②SAS検査の実施計画 ③脳健診の実施計画 ④ストレスチェックの実施計画 ⑤乗務員仮眠施設の新設整備計画	

名北観光バス

月別	教育名(項目)	重点推進事項(内容)	対象	所要時分	実施(取組)方法	実施場所	対策項目・費用	備考
10	危険予測及び回避並びに緊急時における対応方法	危険を予測するための知識 指差呼称(安全呼称)の活用	全運転者	1時間	バス安全運転教本にて抜粋、安全NEWS回覧 セーフティラーニング受講(愛知県バス協会推奨)	机上・実地	セーフティラーニング 講座7 月額	※ドラレコ 全運転者半年 に1回の頻度
	ドラレコを利用又は活用した安全教育	記録データを利用した運転者の適性に合わせた教育 記録データを活用したヒヤリ・ハット自社内共有		1時間	当社での蓄積したドラレコ映像を使い 小集団で話し合い発表・トレーニングシート作成	会議室	トレーニングシート作成料 運行管理システム	
11	安全運転は健康から	骨と関節の日(8日)、スポーツの秋	全社員		ストレッチや簡単なスポーツの推奨案内	点呼場所	利用料 10月分	
	運転者の運転適性に合った安全運転	適性診断受診結果の活用 自身の運転を振り返りくせを自覚させ、理解を深め	全運転者	1時間	バス安全運転教本にて抜粋、安全NEWS回覧 セーフティラーニング受講(愛知県バス協会推奨) 65歳未満で5年以上未診断者を受診させる	机上	セーフティラーニング 講座8 月額 適性診断(一般)	※一般運転者 3年に1回の頻度
	運転者の安全に資する技能向上	エコドライブ推進月間(エコドライブ研修)	対象運転者	3時間	那加自動車にて座学、実技受講	自動車学校	講習料	※講習参加
	定例会議	事故防止対策委員会議	選出委員・役員		現業、管理者部門、協力会社・意見交換会	会議室	運行管理システム11月分	1名以上
12	ガイドライン(認定)セミナー	管理体制全般の構築、改善、推進、取組方法	運行管理者	3.5時間	国交省認定(ガイドラインセミナー受講)	セミナー会場	受講料	6名+α
	安全運転は健康から	インフルエンザ予防	全社員		ワクチン接種の推奨	点呼場所		
	事故、故障、災害、テロ	緊急時を想定した実践的な訓練、手順、通報 連絡、指示体制の整備、避難誘導、課題、見直し	全運転者	1時間	実際の車両で、緊急時を想定した訓練、 現場と事務所の連携確認	実地	福利厚生(弁当) 施設利用料	緊急時、救命 ※全運転者の 3割以上目標
12	非常用具、消火器、非常口取扱	取扱		1時間	消防より訓練用消火器(デモ)を借りて訓練			
	救急救命訓練	AEDの使用法、心肺蘇生法、応急手当講習	全社員	1時間	管内の消防署による救命入門コース	すいとびあ江南	外部講師 消防署	
	安全運転は健康から	生活習慣病予防・健康セミナー開催	全社員	1時間	管理栄養士による座学とストレッチ体感	点呼場所	運行管理システム 利用料 12月分	
2022	年末の交通安全県民運動(1~10日)	シートベルト着用徹底、冬の道路注意すべきポイント	全運転者		注意喚起ポスター掲示	点呼場所		
	飲酒運転根絶・薬物乱用防止運動	飲酒運転防止・アルコール・薬物についての知識	全社員		飲酒の危険・薬物の影響注意ポスター掲示	点呼場所		
1	交通事故に関わる運転者の生理的及び心理的要因とこれらへの対処方法	過労状態、技術への過信、慣れ、睡眠不足の影響 視野、錯覚、事故を起こしやすい運転特性	全運転者	1時間	バス安全運転教本にて抜粋、安全NEWS回覧 セーフティラーニング受講(愛知県バス協会推奨)	机上	セーフティラーニング 講座9 月額	
	労基法、改善基準告示の教育	労働、運転時間、休息期間等法令知識の習得		0.5時間	労働時間等改善基準マニュアルを活用			
	安全運転は健康から	禁煙を今年の目標に	全社員		禁煙ポスター掲示	点呼場所	運行管理システム	
	輸送安全総点検(12/10~1/10)	事故防止に関する安全点検・テロ対策等の点検	全運転者		自主点検に基づく重点事項の確認	実地	利用料 1月分	
2	リスク管理(認定)セミナー	事故、ヒヤリ・ハット情報等の収集・活用	役員・統括管理者	3.5時間	国交省認定(リスク管理)セミナー受講	セミナー会場	受講料	3名+α 予定
	健康管理の重要性	健康診断に基づき生活習慣病の予防・改善 身体面、精神面の健康管理	全運転者	1時間	バス安全運転教本にて抜粋、安全NEWS回覧 セーフティラーニング受講(愛知県バス協会推奨)	机上	セーフティラーニング 講座10 月額	
	ストレスチェック	ストレスチェックの必要性	全社員		簡易的なストレスチェックのWeb活用			
2	事故事例を活用した事故防止	他社の事故事例も含む事例分析と再発防止策	全運転者		調査分析したのを発表し掲示する	点呼場所	運行管理システム	
	安全運転は健康から	気温変化による、ヒートショックの危険性	全社員		冬場に起こりやすい血圧上下注意を掲示		利用料 2月分	
3	内部監査(認定)セミナー	監査方法や監査員の役割、是正、改善措置方法	内部監査員	3.5時間	国交省認定(内部監査)セミナー受講	セミナー会場	受講料	3名+α 予定
	安全性の向上を図るための装置を備えるバスの適切な運転方法	運転支援装置に関する性能及び留意点 ブレーキ制御装置、車間距離制御装置 急ブレーキ操作訓練	全運転士	1時間	バス安全運転教本にて抜粋、安全NEWS回覧 セーフティラーニング受講(愛知県バス協会推奨)	机上	セーフティラーニング 講座11 月額	※急ブレーキ 全運転者の 3割以上目標
3	ドラレコ活用安全教育	記録データを活用したヒヤリ・ハット自社内共有		1時間	段ボールを前方車両に見立てて行う	実地		※ドラレコ
	安全運転は健康から	花粉症、運転者は眠気の起こりにくい薬の服用を	全社員	1時間	小集団で話し合い発表・トレーニングシート作成 花粉症対策喚起ポスター	机上	トレーニングシート作成料	全運転者半年 に1回の頻度
	内部監査	安全重点施策の実施状況、効果、取組の適合性	役員・統括管理者	2日間	監査項目に基づき実施、運用状況をチェック	点呼場所		
3	安全マネジメント会議	本年度の総括、達成状況、実施状況、改善提案 次年度の重点目標、計画、講じる措置、設備計画	役員・統括管理者 監査員、現業部門		安全マネジメント会議、議事録作成 乗務員・安全に係る者年間教育、取組計画	会議室	運行管理システム 利用料 3月分	